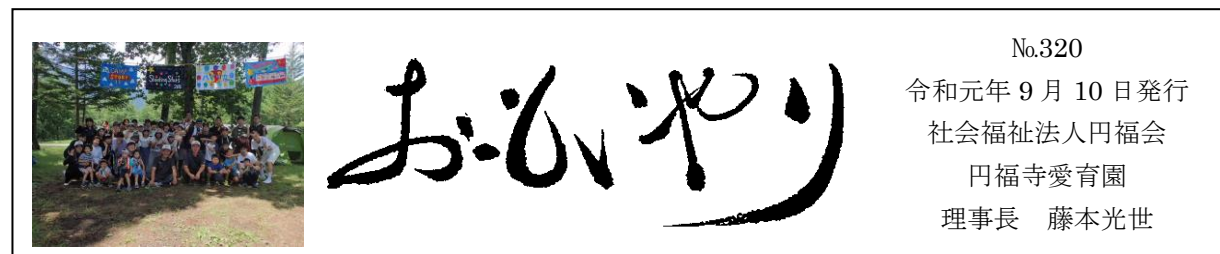


みんなで協力して作る料理は最高！とても楽しい2日間でした。次は運動会！



良いスタートを切りたい

理事長 藤本光世

2学期が始まりました。

1学期は、いろいろなことがあって、その対応に追われる毎日でした。2学期は良いスタートを切りたい、これは私たちの強い願いです。

引継ぎで職員と対話をする中で、2学期抱負（目標、がんばりたいこと）作文を子ども達全員に書いてもらって、良い作品に金銀銅賞を与えて称え、子どもたちに紹介しようと思立ちました。さっそくおまいりで子どもたちに話すと、その後の朝食の時に子どもから反応がありました。

メダルは、全員の中から渡すの、小中高と分けて渡すの？どっちがいい。分けてほしいなあ。だって、わけないと高校生がみんなとってしまうでしょう。そうだねえ、小中高別にしようか。

先生は書かないの？先生にも書いてもらったほうがいいかなあ。先生方には別に書いてもらいましょう。

作文はだれが審査するの？理事長先生は書かないの？私も書きますよ。書いたものは、先生方に見せて審査してもらおうの。

みんなやる気満々です。

2学期抱負作文は、子どもたちが担当の先生とその内容をよく話して、担当の先生に提出してもらったことにしました。それをホーム長のところに集約しました。そして、最後に私が一人で審査することにしました。審査の結果は、24日のアルプスピアホーム交流会の開会式で発表して、みんなの前で称えることにしました。それまでは秘密です。

提出された作文を読んで驚きました。それぞれの子が1学期を反省して2学期に頑張りたいことを一生懸命書いています。子どもの心がそこに表れています。甲乙つけがたい作品が並びました。それで、全員に参加賞をあげることにしました。石崎主任保育士に子どもたちそれぞれに合ったものを見繕ってもらい、24日の朝のおまいりで「良く書けたね」と話しながら渡しました。

表彰式で呼ばれた子は、にこにこして、みんな誇らしげでした。呼ばれると思っていた子もいましたね。みんな頑張ってください。

両ホーム長が、作文を部屋に貼っておくと言ってくれました。子どもたちはきっと、それを見な

がら初心を忘れずに2学期を過ごしてくれるでしょう。

2学期が始まって、子どもの表情が輝いているように見えました。
戸隠キャンプ

愛育園のキャンプは、毎年8月9,10日に戸隠イースタンキャンプ場で行われます。去年は天候不順で秋に実施されました。今年は何としても夏休みに実施すると職員にも子どもにも宣言して、準備を進めました。

天のご加護があって、当日は晴天に恵まれました。炎天下の長野から戸隠に来てみると、涼しく過ごしやすく快適でした。

グループ行動、食事、キャンプファイアー、肝試し どれも大成功でした。係の子どもたちが一生懸命自分の役割を果たしていました。キャンプファイアーでは、おとなしい女の子が、大きな声でリーダーになって歌っているのにびっくりしました。私も一緒に踊りました。歌いました。そしてゴキブリホイホイでは子どもとくっつきました。楽しかったなあ。こうして、一つ一つの行事に全力を挙げて取り組み、大成功に終わらせることが、次につながると信じています。

2学期も頑張ろうね。

子どもの成長

乳児院から四歳児が入所になりました。おまいりは生まれて初めてです。胡坐をかいて横を向いています。偏食がひどいとも聞きました。特に野菜は食べません。気に入らないと泣き出します。スプーンを投げます。

入所から1ヶ月が経ちました。おまいりは正座して、般若心経を大きな声で唱えるようになりました。仏教歌を歌うようになりました。合掌もするようになりました。そして、なんと、偏食がなくなりました。なんでも食べるようになりました。

職員にあなたが大好きだよというメッセージをたくさん送ってくれるようお願いしました。頬ずりをしたり、抱っこしたり、スキンシップをたくさんして、温かい声掛けをして、たくさん甘えさせてほしいとお願いしました。

この子を見て気づいたことは「大好きだよー」というメッセージをほとんどもらってきていないのではないかということです。だから甘え方がわからない。甘えてもいいという安心感を与え、甘えさせ、甘えられるようになって、それが大きくなった時の人間の心の礎になるだろうと、大きい子の現状を観ながら考えました。

大好きな先生に褒められようと、子どもは嫌いと思っていた野菜も食べると思います。スプーンですくってやると大きなお口を空けるのだと思います。ほかの児童の様子を見ておまいりもできるようになったと思います。愛育園の養育は大好きです。

〇〇ちゃん大好きだよ。



愛育園キャンプ

主任指導員 富沢正樹

8月9、10日に戸隠イースタンキャンプ場にキャンプ行事を行ってきました。

キャンプは子供たちにとって、とても楽しみにしている行事です。キャンプの当日だけでなく、キャンプに向けて、子供と職員が一緒になって準備や計画を練る期間がとても楽しいです。男の子は、50個の寝袋を全部取り出して干して、また閉まって。時には、テントの部品が全部あるか一つ一つ調べて、実際に立ててみて、一張りを何分くらいで立てられるか計算したり、女の子は調理器具や食器がすべて揃っているかを確認して、班ごとに使いやすいように仕分けしてくれたり、みんなが積極的に準備を行ってくれます。



今年のキャンプも計画通りできて大成功のキャンプでしたが、それはいつも、この準備を一生懸命にやってくれる児童や先生方のおかげだな。と、毎年の事ながら思います。

数年前にも書かせていただいた事がありました。キャンプの楽しい部分だけでなく、雑用や準備などの大変な事もしっかりやろうと子供たちに言っていた頃から、いつの間にか、大変な部分の中に楽しい所を見つけて、めんどくさい事を面白い事に変えてしまっている姿があって、子供たちにそういった転換する力がついてきている事に、「大人でも難しい事なのになあ」と、驚きと喜びを感じています。

毎年、愛育園のキャンプは内容盛りだくさんで、食事作りでは、班ごと事前に決めていたメニューを作ります。ちなみ、私の班の夕飯のメニューは、肉巻ききりたんぽ、チーズフォンデュ、チーズドッグ、マーブルチョコやアポロのをせたお菓子のケーキと普段はできないようなメニューを作りました。男の子は火おこし、女の子は材料を切ったり、煮たり、幼児さんもケーキのデコレーションを頑張りました。その甲斐あって、今までのキャンプの中で一番おいしいご飯が出来上がりました。

その後もキャンプファイヤーや肝試し、花火大会などを行いましたが、特にキャンプファイヤーは、みんなで大きな火を囲んで、大きな声で歌って、踊る。という事が最高に楽しいです。普段の生活では悩みがあったりしても、みんな懸命にひたむきに頑張っています。キャンプファイヤーは、そういうものも全てさらけ出して、それを吹き飛ばすように大盛り上がりします。終わった後のスッキリした晴れ晴れした顔がいつも印象的です。

今年は2日目に初の試みでウォークラリーをしましたが、係の先生達が趣向を凝らしてくれて、子供たちをととても楽しませてくれました。

最後に、今年も、キャンプ場に到着してからの子供たちの動きは素晴らしく、渋滞で到着が1時間遅れたにもかかわらず、荷物降ろし、15個のテント張り、炊事場セッティング、本部の旗立て。までの準備をわずか1時間で終わらせてしまいました。毎年毎年、本当にすご過ぎて、脱帽です！

戸隠キャンプ

まごころホーム保育士 加藤ゆかり

今年も8月9・10日に毎年恒例の戸隠キャンプへ愛育園のみんなで行きました。昨年度は悪天候の為、この8月9・10日に戸隠でのキャンプは行えませんでした。今年天候に恵まれ、無事戸隠でのキャンプが行えました。

毎年、子ども達が楽しみにしているのは、食事作りです。10日程前から、班のみんなが集まり、どんなメニューにしようか意見を出し合い、決めました。普段の食事ではなかなか食べることの出来ないメニューをたくさん意見として出してくれました。当日は、みんなで分担して、テキパキと美味しい食事を作ることが出来ました。自分達で作って、大自然の中で食べるご飯は、きっといつもと一味違い、素敵な思い出になったことと思います。

また、グループ別行動もありました。私は、中高生と戸隠神社の奥社まで歩く、奥社ウォーキングに参加しました。今年参加した中高生や職員は、みんな奥社ウォーキングが初めてでしたが、思ったよりも急な坂道があったり、奥社までの距離が遠く感じたりして、正直かなり疲れました。しかし、子ども達とたくさん話をしながら、協力して登ったので、達成感と楽しさを味わうことが出来ました。下りて来てから、ソフトクリームをみんなで食べましたが、その味は格別でした。

2日目には、ウォークラリーもありました。全10問の問題を、班で協力して解きながらキャンプ場を回りました。かなり頭を使う問題も多くあり、たくさん悩みましたが、班のみんなの力を合わせて全問正解することが出来、大盛り上がりでした！

短い日数の中での準備は大変なこともありましたが、事故や怪我無く、みんなで楽しくキャンプを行うことが出来、子ども達の楽しそうな笑顔を見ることが出来、頑張って準備してきた良かったな、と思いました。とても素敵な夏の思い出になりました。

戸隠キャンプ

まごころホーム 田中沙季

8月9日と10日で戸隠イースタンキャンプ場に行きました。私は今年初めて参加しました。キャンプってどんな感じなのだろうとワクワクした気持ちでいました。子どもたちにとってもキャンプはとても楽しみな行事の一つのようで、キャンプの日が近づいてくると、去年はこんなことをしたとか、こんなご飯を作って食べたよとか、今年食べたいものもう考えたよ！など、様々な話を聞か

せてくれました。楽しそうに話す姿を見て私もさらにキャンプが楽しみになっていきました。さらに、みんなで班旗に色を塗ったり、キャンプで使う食材を買いに行くことでキャンプへの期待感がますます高まり当日を迎えました。

キャンプ初日は到着が遅れてしまいましたが、子どもたちがみんなで協力し合い、てきぱきと行動をしたことでテントもすぐにたてることができました。その後はグループ行動で、私は、川遊びに参加しました。川の水は想像以上に冷たかったのですが、子どもたちはとても元気に散策したりお互いに水をかけあうなど笑顔があふれていました。

みんなが楽しみにしていた夕食作りの際には、中高生が中心となり積極的に行動し、夕食を作ることができました。みんなで作り、外で食べるご飯はとてもおいしく、たくさんのメニューを作りましたが残さず食べることができました。



キャンプの2日間で他にも肝試しや、ウォークラリーなど様々ありましたがそのどれもが楽しく思い出に残るものとなりました。これだけ楽しいキャンプができたのも、準備の段階からキャンプ当日まで子どもたちや職員が協力し合い、一生懸命準備したり行動した

からこそだと思います。愛育園ではキャンプ以外にもたくさんの行事があるので、みんなと協力しより良い行事にしていきたいです。

戸隠キャンプ 児童感想 あおぞらホーム

8月9日、10日に戸隠キャンプに行きました。グループ別行動をしました。ぼくは川あそびをしました。川の水が冷たかったです。川あそびからかえってくる時に、牛がえるを見つけました。すごかったです。あとジュースのみました。おいしかったです。ごはんもつくりました。おいしかったです。テントの人は自分とお兄ちゃんと近藤先生でした。あんまりねむれなかったです。きもだめしをしました。こわかったです。泣きました。来年は泣きたくないです。

(小3 S君)

8月9日、10日に、戸隠イースタンキャンプ場に行きました。まず、キャンプ場に着いたら、みんなでテントを作りました。みんなでテントを作りました。みんなで協力してやったのですぐに終

わりました。次に開村式がありました。今年のゲストは、TT兄弟でした。とても面白かったです。



次にグループ別行動をしました。ぼくは、おくしゃウォーキングです。ぼくは、毎年おくしゃだけど、去年はできなかったのも、とても楽しみにしていました。行って見ると、人がたくさんいました。ぼくたちのグループは10人で行きました。ぼくたちは、一番上まで登りました。みんなでしっかりとお参りをしました。次に夜ご飯を作りました。ぼくたちの班は、ローストビーフ丼を作りました。あと他には、生春巻き、フルーツポンチなどを作りました。

ぼくは、火おこし係でした。フルーツポンチは、三ツ矢サイダーの中に、ラムネを入れました。そしたら、アワみたいのがあふれました。とてもおもしろかったです。夜ご飯の片づけが終わったら、キャンプファイヤーがありました。まず始めに、火を点灯しました。「キャンプだ！ほい！」「CCレモン」や「猛獣狩りにいこう」などやりました。次に花火大会がありました。ぼくはたくさん花火をやりました。花火をやっている最中に、肝試しがありました。ぼくは、Sくんといっしょに回りました。ぼくは怖くなかったけど、Sくんがとてもびっくりしていました。そのあとに小学生は寝ました。朝はすぐに朝ご飯を作りました。ぼくたちの班はパンを焼きました。とてもおいしかったです。その次にウォークラリーをやりました。とても楽しかったです。とても楽しいキャンプになりました。

(小6 Y君)

戸隠キャンプ 児童感想 まごころホーム

今日は、キャンプがありました。はじめに、自分たちの目標を1人ずついっていきました。私は、お手伝いをたくさんしたいです。といいました。本当にお手伝いをたくさんしました。あらいものをしたり、ピーラーでにんじんをやったりいろんなことをしました。その次に、川遊びやシャボン玉などで遊びました。私はシャボン玉でした。とても大きなシャボン玉が作れてよかったです。夜は、きもだめしやキャンプファイヤーをしました。きもだめしは、とてもこわかったです。水をかけられたり、おどろかされたりしたので走ってしまいました。2日目のウォークラリーでは、問題が10問あった中で、私は1問答えられました。とてもウォークラリーは楽しかったです。またやりたいです。

(小5 M・N)

8月9日と10日にキャンプに行きました。9日は開村式と、グループ別行動と、キャンプファイヤ

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

一、花火大会、肝試しをやりました。グループ別行動は木工をやりました。近藤先生に手伝ってもらって本棚を作りました。時間はかかったけれど、上手に作れたのでよかったです。キャンプファイヤーは係だったので、しっかり盛り上げられてよかったです。肝試しはこわかったけど楽しかったです。10日はウォークラリーをやりました。いろいろな問題があつて解くのが楽しかったです。難しい問題もあったけど、班のみんなと協力して解けたのでよかったです。2日間班のみんなと協力して楽しく過ごせたのでよかったです。

(中2 A・O)

今年も戸隠イースタンキャンプ場でキャンプを行いました。私は今回も4班でした。チーム名は『それいけ！YONPANMAN』にしました。班旗には14人の顔をかきました。いい班旗ができて良かったです。1日目は川遊びとキャンプファイヤーと肝試しをしました。川遊びでは、川を散策しました。川はとっても冷たかったけど、すごく楽しかったので良かったです。キャンプファイヤーでは、キャンプファイヤー係として盛り上げました。肝試しも、怖いと思っていましたが、楽しめたので良かったです。キャンプの夕食は、サラダうどんとローストビーフとパンケーキでした。ローストビーフは初めて食べたけどすごくおいしかったです。また作りたいです。2日目の朝は、ビックホットドックとフルーチェでした。フランスパンでホットドックを作ったので、食べるのがすごく疲れました。でもおいしく作れて良かったです。2日目に行ったウォークラリーでは班のみんなと協力してクイズが解けたので楽しかったです。難しいクイズが多くて全問正解にはならなかったけど、10問中9問は解けてうれしかったです。2日間、皆で協力して動けて良かったです。とっても楽しめたキャンプでした。

(高2 Y・O)

地藏盆

あおぞらホーム 山田忍

8月17日 地藏盆がありました。私は今年地藏盆の担当であり、事前に地区のPTAの方々と打ち合わせなどを行い準備してきました。

当日は午後になりあおぞらホームの中高生達も積極的に手伝ってくれました、お地藏さんの周りの草はあっという間に抜かれ、さらに花壇には花も植えられ、お地藏さんの頭上には華やかに提灯が飾られ、あれよあれよという間にぎやかになりました。

子ども達はとても手際よく大変助かりました、おかげさまで地区の方々、お子さん達も大勢来園して頂き厳かに執り行う事が出来、夏の終わりにふさわしい行事になりました。

アルプスピアホーム交流会

(令和元年9月10日発行 月刊「円福」468号付録 昭和52年5月25日第三種郵便物認可)

まごころホーム保育士 竹内早季

先日、毎年恒例のアルプスピアホームさんとの交流会がありました。毎年、アルプスピアホームさんの方で子どもたちのために計画を練ってくださり、今年はおおぞらホームでは野球大会、まごころホームでは様々な工作体験をしていただきました。まごころの方での工作は、消しゴムの材料になる細かいパーツを組み合わせてオリジナルの消しゴムを作ったり、牛乳パックで竹とんぼを作ったりしました。子どもたちはそれぞれスタッフの方々と会話を楽しみながら活動をしていました。昼食もすべて準備していただき、バーベキューやかき氷、タピオカジュースなどの露店まであり、子どもたちはみんな大喜びでした。ニコニコと笑い、「おいしい」と言っている姿も印象的です。最後に、子どもたちが作ったお礼のお菓子を渡しました。ひとりひとりに手渡しで「ありがとう」「楽しかったです」などお礼をしっかりと伝えることができました。みんなが笑顔になる交流会になり、本当に良かったです。



アルプスピアホーム交流会

あおぞらホーム 金井雄大

台風が来ており天気が悪かった先週に打って変わり、青空広がる中でアルプスピアホ

ームさんが愛育園に来てくださいました。

あおぞらホームでは、アルプスピアホームさんと子どもたちで野球をしました。試合では、小学生のY君はキャッチャーをやり、全体に対して声を出して鼓舞したりしていました。中学生のK君は、ピッチャーをして、大人相手に三振を撮ったり、フォアボールで塁に出ると、盗塁だけで3塁までいき、その後走りだけで1点をとったりしていました。また、初めて野球の試合をする子もおり、小学生のT君は、バットに球は当たりませんが、思いっきりスイングしてとても楽しそうにしていました。試合の結果は2対1で、子どもたちが勝つことができました。

昼食は、アルプスピアホームさんが用意してくださり、焼肉や焼きそば、おにぎりやキュウリの浅漬けがありました。子どもたちは美味しそうに食べていて、小学生のS君はおにぎりを全種類持っていき、お肉をアルプスピアホームの職員さんに持っていき姿がありました。そして、食事以外にも縁日をやってくださり、かき氷やヨーヨー釣りがあり、子どもたちは貰ったチケットを渡して、色々交換して楽しんでいました。小学生には遊ぶ系の出し物が人気で、ずっとヨーヨー釣りのところにいる子がいたり、大きなシャボン玉を作って遊んでいる姿が見られました。

アルプスピアホームさん、子ども達のために色々企画して頂きありがとうございました。

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

あおぞらホームだより

あおぞらホーム 近藤誠志郎

約一カ月という長い夏休みがあつという間に過ぎ去っていきました。今年の夏休みもいろいろなことができました。プールにみんなで遊びに行き、たくさん泳ぎました。毎年恒例の戸隠キャンプにも行ってきました。準備からみんなで協力して行い、今年のキャンプも大成功だったと思います。お盆は、映画を観に行ったり、ボーリングに行ったり、花火をしたりと、充実した日々だったと思います。夏休みの宿題もみんな大変そうでしたが、なんとか終わらせようと必死になっていました。小学生の自由研究は、実験をする子がいたり、地域を探検する子もいたり、それぞれ個性があつととっても良かったと思いました。2学期を迎えるにあたって、子どもたちには2学期の目標を作文に書いてもらいました。それぞれが勉強をがんばりたいであったり、部活をがんばりたいであったり、友達を大切にしたいと書いている子もいました。自分で決めた目標を忘れずに、2学期も元気で生活していつてもらいたいです。今年受験を迎える中学3年生があおぞらホームには2人います。夏休みもそれぞれが頑張っていたように見えます。ですが、2学期からは学校のテストも本格的に難しくなります。たくさん悩むことがあると思いますが、諦めることなく最後まで頑張ってもらいたいです。また、それを我々も精一杯のサポートで支えていきたいと思っております。2学期は運動会、愛育園祭と大きな行事も控えています。みんなで協力し合って最高の思い出にしていきたいと思えます。

まごころホームだより

まごころホーム 有賀真知

例年より長い夏休みも終わり、いよいよ2学期が始まりました。子どもたちは新たな目標を胸に、毎日元気に学校に通っています。

夏休みはプール行事やお祭りに出かけたり、キャンプ行事があつたりと、楽しいイベントがたくさんありました。行事では、全力で取り組み、全力で楽しむ子供たちの姿が見られました。また、夏休みの宿題も早めに終わらせ、自主勉強に取り組む子が多くいました。とても充実した夏休みになったと思います。

夏休みの終わり頃、子どもたちは2学期の目標を立てました。それぞれが目標を作文に書き、賞も贈られました。中学生の部で金賞に選ばれたSさんは、複数の目標を立てていました。その中に、一学期のテストで目標点に届かなかった反省点を生かし、どうしたら目標点数を取れるか、自身の学習方法を見直し、改善点を見つけていました。「学習は長時間取り組むかではなく内容が大事だ」といったことが書かれており、その通りだなあととても感心しました。また、生活面における自分自身の課題を見つめ直し、改善することを目標にしていました。自分自身の課題を受け入れ、克服しようという姿が素晴らしいと思いました。

(令和元年9月10日発行 月刊「円福」468号付録 昭和52年5月25日第三種郵便物認可)

子どもたち一人一人が目標を意識して、実のある二学期になるよう、職員も全力でサポートしていきたいと思えます。

児童2学期目標作文

2学期が始まるにあたり、子どもたちに2学期の目標を作文に書いてもらいました。その中から二人のこどもの作文を紹介したいと思います。

小学3年生 S.N君

ぼくは2学期がんばりたいことが5つあります。1つ目はべんきょうのときとびださないことです。なぜかと言うと、自分は1学期に、たんにんの先生におこられるといらいらしてしまうからです。2つめは、ともだちをたいせつにすることです。ぼくは、ともだちをいじめてしまうので2学期はやらないようにして友だちをふやしてその友だちといっぱいあそびたいです。3つめはおこられてもすねたりもんくをいわないようにしたいです。なぜかと言うとぼくはおこられたらすねたりもんくをいったり、してしまうので2学期3学期しないようにしたいです。4つめはべんきょう中にさわがないことです。なぜかと言うとぼくはべんきょうのとちゅうにさわいでしまうので2学期3学期べんきょうのとちゅうはずかにしたいです。5つめはわすれものをしないことです。なぜかと言うとぼくは1学期にわすれものをいっぱいしてしまったので2学期3学期はわすれものをしないようにしたいです。

中学1年生 S.Yさん

私の二学期の目標は、三つあります。

一つ目は、学習です。一学期は、初めての間テストと期末テストがありました。でも、私は、中間テストも期末テストも目標点数を越えることができませんでした。テスト結果表に、テストの反省を書いている時に、『どうしたらこえられるのか』を自分で考えてみました。塾の先生に意見をもらって私が考えたことは、二つあります。一つ目は、学習時間が長くても、成績は上がらないということです。学習時間の長さではなく、その時間の学習内容が大事だということです。学習時間を無駄にしないためには、その時間の学習内容を学習する前に決めるということです。二つ目は、自分の苦手な単元や範囲を探しながら学習するというです。自分の苦手なところが分からなければ、テストで、同じ問題が出題されたときに、前と同じ間違いをしてしまって、一学期の中間テスト、期末テストでは、点数を落としてしまったからです。自分の苦手なところは、できるまでやるということです。二学期の中間テスト、期末テストでは、目標点数を上げられるように、『自分で

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

考えたこと』を取り入れながら学習をしたいです。

二つ目は、ピアノです。今年、三月に受けた、グレードテストに受かり、十一級になることができました。十一級にもなってくると、難しい曲も増え、指使いも複雑になってきました。レッスンでは、指使いやペダルのことなどで、注意されてしまい、「もう、やりたくないな」と思う時もあります。でも、私には、目標が二つあります。一つ目は、コンクールに出場することです。五年生くらいから、コンクールに出場してみたいと思っていました。しかし、コンクールに出場したいなら、難しい曲でも、最後まで、あきらめないで、練習しなくては、今の私には、コンクールに出られないということです。なので、最後まで、あきらめないで、レッスンや日々の練習をがんばりたいです。二つ目は、卒園式の合唱で、伴奏をすることです。小学校五年生くらいに、園歌の伴奏をたのまれました。初めの方は、弾いている横に、石崎先生が見守ってくれていました。今年の卒園式では、一人で弾くことができました。なので、来年の卒園式までに、難しい曲も弾けるように頑張りたいです。レッスンや日々の練習を頑張っていきたいです。

三つ目は、人との関わり方です。一学期はよく、いろんな子と、口げんかをしたり、ちょっとしたことでよくけんかをしたりしてしまっていました。その度に、いろんな先生に話に入ってもらい解決してもらっていました。その解決も、私は、自分の話になれば、適当に流してしまっていました。でも、そんな話し方をしても、のばす話ではなかったことでも、自分で話を長くしてしまっていました。こういうことを減らすためには、けんかになりそうだなと思ったことを、言ったり、やったりしないように気をつけたいです。もし、言い合いになりそうになった時は、先生を呼んで話しに加わってもらうなどの工夫をしたいです。二学期は、口げんかやちょっとしたトラブルを減らし、注意されたり、声をかけられた時に、落ち着いて話を聞いて、自分が悪かったところを素直に認められるようにしたいです。

最後に、この目標が達成できるように、主に、学習や塾、ピアノのレッスンや練習にしっかり取り組み、人との関わり方を意識して生活していきたいです。

調理室だより

調理員 加藤 のぶ子

夏休みが始まり猛暑日が続く中、今年もキャンプ行事がありました。子供達は待ち遠しくワクワクする気持ちが伝わります。私達調理も4つの各班に振り分けられメニュー作りや買い出しに参加しました。準備や片付けは手際よく助け合い、積極的に行動する子供の姿がありました。

この2日間、心が込められた最高のキャンプになったと思います。一日の始まりを祈りで迎え、祈りで終わる園ではお盆も大切な行事の一つです。

8月13日 迎え盆 そうめん 天ぷら

8月15日 おやしき

(令和元年9月10日発行 月刊「円福」468号付録 昭和52年5月25日第三種郵便物認可)

8月16日 送り盆 ざるうどん 天ぷら

こうしてご先祖さまにおもてなしをしました。

8月18日☆H君誕生日MENU☆
タコライス、たこ焼き、ポテトサラダ、
スペシャルパフェ

スポーツ関連の会社に就職し自分のグローブを作りだと夢を話してくれました。



食堂では季節を感じる壁面、おもいやりの花トルコキキョウが飾られ子供達を迎えます。花は暮らしの中の憧れですね。

子供達はこの夏の思い出を胸に2学期の日々の生活を頑張ることでしょう。応援しています。